

学習内容報告書 フォーマット

学校名	益田市立戸田小学校
授業者	岩崎 恵美

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

ふるさと ひとまろの里 再発見

1-2. 学年

3・4年（複式学級）

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習

1-4. 単元の概要

小野地区を4つのエリアに分け、それぞれのエリアにある地域資源について学ぶ活動である。

次の手順で活動を進めた。

- 1 各エリアで自分の調べてみたい「ひと・もの・こと」をあげる。
- 2 具体的な質問を考える。
- 3 各エリアを訪れ、地域講師の方に案内・説明をしていただく。また、現地で質問をする。
- 4 各エリアでわかったことを自分のことばでまとめる。
- 5 グループでエリアごとのにまとめ、発表会をする。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

小野地区は豊かな自然・歴史・景観などの地域資源が豊かな地域である。本校の児童は、そうしたもののが身近にあるもののその良さへの理解が十分ではない。地域資源を再度見つめなおすことによって、ふるさへの理解を深め、愛着をより深めることをねらいに本単元を設定した。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ふるさとの良さや地域の方々の思いにふれ、故郷を大切にしていこうとする思いを持つことができる。
- 調べたことをわかりやすく伝える。

1-7. 単元の展開（全35時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
4	○戸田地区について学ぶ ・小野神社 ・夢の墓	○よく見てよく聞き、疑問点は質問できるよう支援する。 外部連携：地域ボランティア
4	○喜阿弥地区について学ぶ ・喜阿弥八幡宮 ・ニセアカシア群生林 ・喜阿弥祖靈社	○よく見てよく聞き、疑問点は質問できるよう支援する。 外部連携：地域ボランティア
4	○小浜地区について学ぶ ・「朝明けの潮」と猫島 ・宮ヶ島と恵比須神社 ・明円寺	○よく見てよく聞き、疑問点は質問できるよう支援する。 外部連携：地域ボランティア
4	○飯浦地区について学ぶ ・多賀是兵衛 ・人形口碑 ・人形の鼻 ・松島と飯浦漁港	○よく見てよく聞き、疑問点は質問できるよう支援する。 外部連携：地域ボランティア
4	○滑地区について学ぶ ・滑子安觀世音菩薩 ・厳島神社 ・六地蔵	○よく見てよく聞き、疑問点は質問できるよう支援する。 外部連携：地域ボランティア
12	○グループでまとめる	○担当を決め、調べてきたことを新聞にまとめる。
3	○発表会をする	○これまでお世話になってきた地域ボランティアの方に、学習の成果を発表する。 ＊コロナ禍のため、学習発表会での発表を撮影し、後日、動画で地域の方にも学習成果を見ていただいた。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 3 5 時間中の 13～16 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

○話をしっかりと聞いて、飯浦地区について知る。

○聞いたことに関連させながら質問をする。

2-3. 本時の展開

○主な学習活動 / ・反応	教師の指導・支援 / ☆評価の視点（方法）
1 今日のめあての確認 飯浦地区の良さを再発見しよう <ul style="list-style-type: none">・しっかりと聞き、簡潔にメモを取ろう。・話の内容に応じて、質問をしよう。	・表会をすることを再度意識させることにより、学習への意欲化を図る。
2 安全確認 <ul style="list-style-type: none">・一般道も歩くので、安全面での確認をする。	・道路でのあり方とともに、タクシーの中での行動で気をつけることの確認をする。
3. 探訪スポットで説明を聞き、質問をする。 <ul style="list-style-type: none">・多賀是兵衛・人形道碑・人形の鼻・松島と飯浦漁港	・分からなことがあれば、積極的に聞くよう支援をする。 *わからないことを自分からはっきり伝えることができたか。 *簡潔にメモをとることができたか。
4. 感想を発表する。	各自の思いを肯定的に受け止める。 ☆飯浦地区の良さに気づくことができたか。 (発言、振り返りシート)

3. 今回の活動の自己評価

身近な場所にあるのだが、児童にとっては初めて見たり聞いたりすることが多く、大きな驚きを持つことができる有意義な体験となった。

特に、山陰のモンサンミッシェルと言われる恵比寿神社の存在への興味を高め、ふるさとの良さに気づくことができた。

お話を聞いた後の振り返りの中で、メモした内容を共有することで、理解度の差を縮めることができた。

4. 今後の課題

地域ボランティアの方は高齢の方が多く、難しい言葉での説明に理解しきれていない子どもも見られた。ただ、地域の方々の思いにふれる貴重な体験の場である。その思いも十分に伝わっていると思われる。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。